

原稿作成例

2025 年 4 月 1 日一部改正版

1. 表紙の作成方法

<原著論文> 一般論文（短報論文や技術報告の場合はその旨記す）

<表 題> 製茶加工残さ給与が肥育豚の枝肉および肉質に与える効果

<著 者 名> 坂井隆宏・安田みどり¹・武富和美¹・大曲秀明・河原弘文・宮崎秀雄²・式町秀明
（氏名の日本語表記が日常的でない著者についてはアルファベットで記述する．その際姓は全文
字ともに大文字標記とする）

<所属機関名> 佐賀県畜産試験場

¹西九州大学健康栄養学科

²佐賀県茶業試験場

<略表題> 和文論文は 15 字以内，英文論文は 6 語以内で記す．
（例：製茶加工残さ給与の効果）

<責任著者氏名・住所> ○○○○○○（氏名は必ず記載すること）

〒○○○-○○○, . . . 県 . . . 郡（市） . . . 町 . . .

TEL: ○○○-○○○-○○○

FAX: ○○○-○○○-○○○

E-mail: ○○@○○.○○.○○

<原稿枚数> ○○枚

<図の枚数> ○○枚

<表の枚数> ○○枚

2. 具体的な記載例：（ ）内は英文論文ならびに和文論文内の英数字等の場合

注）見出しと本文の間は 1 行あける．

要 約（ABSTRACT）

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

製茶加工残さ給与が肥育豚の . . . 【本文】: MS 明朝, 12 ポイント, 400 字以内 (Times New Roman, 12 point, within 200 words) で目的・方法・結果を端的に記載する
できることが示された．

キーワード: 製茶加工残さ, . . . , . . . 5 個以内の単語あるいは語句を 50 音順に記す
(Keywords : tea manufacturing residual, . . . 5 個以内の単語あるいは語句をアルファベット順に記す)

緒 言（Introduction）

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

緑茶はビタミン E やカテキン類を豊富に
. . . 【本文】: MS 明朝, 12 ポイント (Times New Roman, 12 point)
ここに報告する．

材料および方法（Materials and Methods）

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

製茶加工残さは . . . 【本文】: MS 明朝, 12 ポイント (Times New Roman, 12 point) . . . 遊離グル
タミン酸とイノシン酸の分析は田辺ら (1998) の方法により抽出を行い, に準じた．

結 果 (Results)

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

表 1 に製茶加工残さと給与した・・・【本文】: MS 明朝, 12 ポイント (Times New Roman, 12 point)・・・イノシン酸は検出されなかった。

図 2 に試験期間中の・・・【本文】・・・有意差は見られなかった ($P > 0.10$)。

考 察 (Discussion)

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

本試験の結果により,・・・【本文】: MS 明朝, 12 ポイント (Times New Roman, 12 point)・・・が確認された。

文 献 (References)

MS P ゴシック, 14 ポイント (Arial, 14 point)

【本文】: MS 明朝, 12 ポイント (Times New Roman, 12 point)

(雑誌の場合の記載例)

Steven C, Kathryn M, Antonis D. 1994. Application of amino acid derivatization with 6-aminoquinolyl-N-hydroxysuccinimidyl carbonate: Analysis of feed grains, intravenous solutions, and glycoproteins. *Journal of Chromatography A*, 661: 25-34.

鈴木啓一・門脇 宏・日野正浩・田村勝男. 2002. 茶添加飼料給与が豚の産肉能力と肉質に及ぼす影響. *日本養豚学会誌*, 39: 59-65.

(単行本の場合の記載例)

Kauffman RG. 2001. Meat composition. In Huy YH, Nip W, Rogers RW, Young OA (eds), *Meat Science and Applications*. pp.1-19, Marcel Dekker, New York.

Peason AM and Young RB. 1989. *Muscle and Meat Biochemistry*. Academic Press, California.

阿部 亮. 2001. 新編動物栄養試験法. pp.455-466. 石橋 晃監修. 養賢堂. 東京.

注) 詳しい記載方法は, 投稿の手引き (5. 引用文献について) を参照すること。

Abstract (要 約)

Arial, 14 point (MS P ゴシック, 14 ポイント)

<タイトル>

Effects of Tea Manufacturing Residual on Carcass Characteristics and Meat Quality of Fattening Pigs

Times New Roman, Bold, 14 point (MS 明朝, 太字, 14 ポイント)

<著者名>

Takahiro SAKAI, Midori YASUDA¹, Kazumi TAKEDOMI¹, Hideaki OMAGARI,
Hirofumi KAWAHARA, Hideo MIYAZAKI², Hideaki SHIKIMACHI

Times New Roman, 12 point (MS 明朝, 12 ポイント)

<所属機関名>

Saga Prefectural Livestock Experiment Station, Japan

¹*Department of Health and Nutrition Science, Nishikyushu University, Japan*

²*Saga Tea Experiment Station, Japan*

Times New Roman, 10.5 point, Italic (MS 明朝, 10.5 ポイント, イタリック)

<責任著者氏名 (電話, FAX, 電子メール)>

Correspondence: Takahiro SAKAI (TEL: +81-(0)954-45-2030, FAX: +81-(0)954-20-7000,

E-mail: sakai-takahiro@pref.saga.lg.jp)

Times New Roman, 10.5 point (MS 明朝, 10.5 ポイント)

<本文>

We examined the effects of
. Times New Roman, 10.5 point (MS 明朝, 10.5 ポイント)

注) 和文論文は, 400 語以内の英文要約をつける. 英文論文は, 600 字以内の和文要約をつける.
注) 見出し, タイトル, 著者名, 所属機関名, 本文の間は, それぞれ 1 行ずつあける.

Keywords : tea manufacturing residual, . . 5 個以内の単語あるいは語句をアルファベット順に記す
(キーワード: 紅茶製造残渣, . . 5 個以内の単語あるいは語句を 50 音順に記す)

3. 図表について

- 1) 表の罫線は原則として**横線**のみとし, 必要最小限にとどめる.
横罫線は**最上位と最下位を太線**とし, その他の罫線は細線とする.
表題は **MS P ゴシック・太字**または **Arial・Bold** で記載する.
表中の文字は MS 明朝あるいは Times New Roman で記載する.
表の作成例を以下に示す.

表1. 飼料イネ立毛放牧の実績

圃場番号	面積(a)	品種	圃場生産量 (kgDM/10 a)	放牧期間	牧養力 (日頭/ha)	採草ロス率 [†] (%)
1	8.4	リーススター	1,733	11/18-11/26	1,548	9.8
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

[†] 圃場生産量に対する放牧後の残草量の割合.

Table 1 Behavioural categories

Behaviour pattern	Description
Feeding	Head extended down the feeder
-	-
-	-
-	-

- 2) 図の説明 (legend) は MS 明朝あるいは Times New Roman で記載し, **見出しのみを太字**にする。以下に記載例を示す。

和文の場合 : **図 1.** 放牧時のタンパク代謝と体重の推移.

英文の場合 : **Figure 1** Time allocation (mean $\pm$ SE, n = 10) in Gifu native fowl and commercial laying hens under cage conditions.